

株式会社八十二銀行及び長野県内地域金融機関との 『ALL 信州観光活性化ファンド』の設立について

株式会社地域経済活性化支援機構(以下「当機構」という。)は、本日、株式会社八十二銀行含めた長野県内に本店を有する全ての地域金融機関との間で、長野県における観光消費額等の増大を図る「観光まちづくりモデル」の構築、及び地域の経済・雇用を支える観光産業の発展に向けた取組支援を目的とする、「ALL 信州観光活性化投資事業有限責任組合(ALL 信州観光活性化ファンド)」を、REVIC キャピタル株式会社および八十二キャピタル株式会社を無限責任組合員として設立しましたのでお知らせいたします。

当機構は、本ファンドを通じて、パイロット地域及び長野県全体における「観光まちづくりモデル」(※)の実現に向けたリスクマネーの供給及び専門家によるハンズオン支援を行います。最初のパイロット地域としては、湯田中・渋温泉郷や志賀高原、さらには訪日外国人観光客に「SNOW MONKEY」として人気の高い野猿公苑等を有する「山ノ内町」を選定しました。本地域において、増加している訪日外国人観光客をメインターゲットに観光まちづくりモデルを実現することで、成功要因を抽出し、本モデルの長野県全体への展開を図ります。

山ノ内町の観光活性化基本計画としては、「SNOW MONKEY TOWN」のまちづくりコンセプトの下、観光まちづくり会社として平成26年4月に設立された「WAKUWAKU やまのうち」を主体に、廃業した旅館・小売店舗等のリノベーションによる街並み賑わいづくり、目玉となるイベントの企画・実行、ネット等を活用した地域からの情報発信・集客、等の観光まちづくり事業を、山ノ内町の事業者・地域住民とともに実施して参ります。

最初の試みとして、「WAKUWAKU やまのうち」では、2015年夏頃に、山ノ内町の地域全体と連携するイベントを計画しております。今後、訪日外国人にとって魅力的なイベントも企画し、街並み整備や地域からの情報発信等、観光まちづくり事業を試験的に進めていく考えです。

なお、街並み賑わいづくり、目玉イベント、情報発信・集客方法等の観光まちづくり事業については、当機構内の専門家だけでなく、アイデアコンテスト等で内外からの知見を今後募っていくとともに、観光まちづくり会社の運営も、創設時の既存構成員に加えて、地元出身の若手を積極的に採用するとともに、長野県のアンテナショップである銀座NAGANO等を活用した都市圏からの人財の公募も進めていく考えです。このようなノウハウ、人材等の面で新しい視点を導入し「観光まちづくりモデル」を構築していきます。

※観光まちづくりモデル : 観光地に賑わいを持たせるための地域活性化モデル。まちづくりコンセプトやターゲットとなる客層を定め、観光資源の掘り起し、街並み賑わいづくり、目玉となるイベントの企画・実行、地域からの情報発信、などを行う。

本ファンドの概要は以下のとおりです。

| | |
|-----------|--|
| 名称 | ALL信州観光活性化投資事業有限責任組合 |
| 設立時ファンド金額 | 1,200百万円 |
| 設立日 | 平成27年3月31日 |
| 設立時組合員構成 | (株)八十二銀行 (株)長野銀行 長野県信用農業協同組合連合会 長野県信用組合 長野信用金庫 松本信用金庫 諏訪信用金庫 飯田信用金庫 上田信用金庫 アルプス中央信用金庫 (株)地域経済活性化支援機構 八十二キャピタル(株) REVICキャピタル(株) |
| 存続期間 | 約7年間 |
| 業務運営者 | REVICキャピタル(株)、八十二キャピタル(株) |

以上

<お問い合わせ先・ご相談の連絡先>

株式会社地域経済活性化支援機構

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル9階

代表: TEL 03-6266-0310

地域活性化オフィス: TEL 03-6266-0380